



# あすか No.20

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2015年3月31日 発行 第20号  
発行者: 宮前地区青少年指導員会  
会長 岸 真介  
事務局: 宮前区役所地域振興課内  
TEL.044-856-3135

## ディスカバーウォークみやまえ 2月22日(日)

### 【野川地区】

朝、今にも上がりそうな雨。しかし、残念ながら中止の連絡。雨天会場の野川小学校体育館に集合。準備運動をしてからドッチビー大会。子ども、大人それぞれで戦い、3試合目はこども対大人…子どもは強い!

ディスクの飛距離競争や大縄跳びと、思う存分楽しみました。



### 【宮崎地区】

宮崎台子ども文化センターにて、レクリエーションを行いました。青少年指導員による伝言ゲーム・自己紹介ゲームを行い、元海上自衛隊 福田三喜夫氏の指導にて”身を守るロープワーク講習”を行い、実際にロープを使い子ども達に実践してもらいました。最後に全員でドッチビーの試合を行いました。

### 【宮前平地区】

今回のテーマ”歩いてみつける街の色”(緑色)第4公園から会場となる宮崎台小学校体育館まで緑色の物を探しながら歩き、会場にて発表しました。また動物交差点(ネイチャーゲーム)、ドッチビー、宮前カルタなどを行いました。子どもも大人も全員参加で楽しい時間が過ごせました。



### 【有馬地区】

有馬子ども文化センターでの開催でしたが、子ども達ははしゃぎ、大きな声を上げて元気よく遊び大変盛り上がりました。集会室にてキャベツゲーム・縄跳び・ジャンケン列車・ピンポン玉運び等の遊びを行いました。ドッチビーは白熱したゲームでしたが、体力差がある子どもたちでも危険度が少なく良かったです。

# 第29回宮前区青少年作品展

11月15日(土)から17日(月)に宮前区役所4階にて開催しました。今年度は書道の部148点、絵画の部249点の合計397点の出品数があり、来場者数も677名を記録し、大盛況となりました。今回のイベントは図書館前広場にてチョークアートを開催、宮前区長も参加し皆さん思い思いの絵を書いていた。入選作品展示会は区役所2階ロビー(12月1日~12日)に加え、市民館ギャラリーでも(21日~26日)展示し

564名の方々に見て頂く事が出来ました。沢山の方が宮前区の子どもの作品に感動して頂けた事だと思います。

審査委員は

川崎市立宮前平小学校 島谷純江先生(書道の部)

川崎市立東生田小学校 澁谷加寿子先生(絵画の部)

にお願いを致しました。

ありがとうございました。

## ●●●第29回宮前地区青少年作品展入選者名簿●●●

### 【絵画の部】

#### 【区長賞】

小学6年生 杉谷 はな

#### 【青少年指導員会会長賞】

小学5年生 伊賀 裕菜

#### 【東京新聞賞】

中学1年生 田島 樹春

#### 【絵画入選】

小学1年生 おおさわ まさき

// 坂手 悠真

// せとう りほ

// そえた はるか

// 半田 詩帆

小学2年生 浮岳 蓮美

// ほさか あいら

小学3年生 伊奈 泰生

// 小島 晴香

// 杉谷 直音

// 杉野 蒼哉

// 鈴木 成美

// 鈴木 ひなた

// 常世田 朋佳

// 野崎 烈華

// 原田 歩実

// 日景 海斗

小学5年生 五十嵐 百伽

// 浮岳 歩美

// 北川 海斗

#### 【絵画入選】

小学5年生 蛭田 夕姫乃

小学6年生 末冨 花

// 鈴木 万葉

// 松尾 七慧

中学1年生 仲村 雄樹

#### 【ちぎり絵入選】

小学3年生 柳瀬 芽唯

小学4年生 金城 葉菜

小学5年生 屋代 さくら

#### 【絵画佳作】

小学1年生 佐藤 凜音

// 田村 勇志

小学2年生 坂田 怜実

// 柴崎 瑠莉

小学3年生 小松 七海

// 前田 紗希

小学4年生 瀬頭 享平

// 丹下 絢香

小学5年生 塩見 亜湖

#### 【ちぎり絵佳作】

小学1年生 佐藤 凜音

小学6年生 鈴木 万葉

### 【書道の部】

#### 【区長賞】

小学4年生 今西 希

#### 【青少年指導員会会長賞】

小学2年生 小林 まいか

#### 【東京新聞賞】

小学5年生 泉水 秀俊

#### 【書道入選】

小学2年生 梅裕 絢大

// 鈴木 七海

// 千葉 芽生

小学3年生 小川 万葉奈

// 斉藤 惇

// 谷藤 佑香利

小学4年生 岸 勇平

// 常峰 萌

小学5年生 石井 裕也

// 川上 理紗子

// 清田 峻之介

小学6年生 大津 智実

// 吉川 桃香

中学2年生 齋木 悠佑

#### 【書道佳作】

小学2年生 藤峰 咲弥

小学3年生 有山 咲良

小学6年生 宅野 愛梨

中学2年生 犬塚 寿理

中学3年生 長田 珠英



# 第33回宮前区民祭 小さな手 大きな手 みんなで築く宮前区!!

10月26日(日)第33回宮前区民祭が、本年は宮前区役所、宮前市民館周辺に移しての開催となり多くの方が来場されました。

また市民館を利用しての演目は、演奏、合唱、ダンスなど様々な団体が出演され、日頃の活動をアピールしておりました。

私たち青少年指導員会は、総合案内、舞台進行、啓発キャンペーン、後片付けをさせていただきました。



## 青少年指導員・PTA 地域巡回パトロール活動情報交換会

9月27日(土) テーマ「子どもたちの安全を守るために」～地域としての取り組みを考える～のもとPTA・校外委員と青少年指導員が相互の連携および情報の交換、共有することが出来ました。今回は、講師として宮前警察署生活安全課少年係長 吉田真也様より講話をして頂き、その後分科会として地域ごとに分かれて現状の地域の安全についてどのような取り組みをしているのか具体的な情報交換が出来ました。地元に戻り取り入れられる活動は実施出来るように協議検討しようとの声が多数上がりました。

これからもPTA、青少年指導員、そして地域が一体となって大切な未来の宝である子どもたちの安全、安心について考え地道な行動をしていこうと参加して強く思いました。



## 川崎市青少年指導員研修会 【ロープワーク】

川崎市青少年指導員研修会が2月1日(日)行われました。  
講師:熊本 謙一氏(川崎区中央地区青少年指導員)による「いざという時に身を守るロープワーク」の初級編の講演を受けて来ました。

講演では、

- ①.ロープにコブを作る! オーバーハンド・ノット(とめ結び)
- ②.ロープとロープを結ぶリーフ・ノット(本結び)

③.えび結び(ロープを粹に持ち歩く結び方)と、時間の許す限り親切丁寧に教えて頂き、どれか一つでも覚えて帰ろうと思いましたが、どれも難しく、次の工程に進む度にそれ以前の事を忘れてしまい最後の最後に教えて頂いたえび結びだけは習得する事が出来ました。

私自身初めて研修会に参加させて頂きましたが、とても楽しく貴重な体験をする事が出来ました。今回習ったロープワークを活かせるようにしていきたいと思えます。



## 平成26年度において下記の青少年指導員が表彰されました おめでとうございます。益々のご活躍をお祈りします。



神奈川県青少年育成活動推進者表彰  
山下 京子さん



川崎市青少年健全育成成功労者表彰  
太田 ヤイ子さん



川崎市青少年健全育成成功労者表彰  
上園 芳子さん

## 日帰り視察研修会 3月15日(日)

車中でのロープ結び研修の報告と実演から始まった視察研修は横須賀を訪れました。軍港見学では米海軍基地に停泊している日本の潜水艦。戦うことを前提に造られているアメリカの艦船。機雷撤去を目的にした自衛艦。ここは日本、あそこは日本だけどアメリカと複雑な思いがしました。そのあとに回った戦艦「みかさ」、久里浜のペリー記念館でも戦争と歴史、平和を考え直し、子どもたちに伝えていくことの大切さ、難しさを感じました。



## 平成26年度 宮前地区青少年指導委員会の事業報告

4/9	第26期川崎市青少年指導員委嘱式	11/21	第29回宮前地区青少年作品展
4/9	平成26年度総会	~26	入選作品展示会 市民館ギャラリー
7/5	宮前区青少年指導員連絡協議会研修会	12/1	第29回宮前地区青少年作品展
7月中	有害図書類区分陳列調査	~12日	入選作品展示会 宮前区役所2階ロビー
7/12	青少年の健全育成を進める県民大会	2/1	川崎市青少年指導員研修会
7/12	宮前地区巡回映画会	2/5	川崎市青少年健全育成成功労者表彰式
~7/31		2/15	神奈川県青少年育成活動推進者表彰式
8/23	第16回響け!みやまえ太鼓ミーティング 運営協力	2/22	ディスカバーウォークみやまえ 運営・実施
9/7	夏の絵画教室「これであなとも芸術家!」	3/8	川崎市青少年フェスティバル 会場整理等
9/30	広報誌「あすか」19号発行	3/15	日帰り視察研修会
10/18	区老連スポーツ大会 運営協力	3/31	広報誌「あすか」20号発行
10/26	第33回宮前区民祭 運営協力		
11/15	第29回宮前地区青少年作品展	毎週	地域巡回パトロール 4地区交代で実施
16・17		随時	役員会、全体会、実行委員会等は随時実施

※その他、町内会・自治会他、県・市・関係諸団体の行事、会議、研修会、シンポジウム等に協力参加しました。



『あすか』発行20号となりました。今まで寄稿して下さった方々に御礼申し上げます。さらに30号、50号、100号を目指し青少年指導員と共に成長する広報誌になれるように編集委員一同、異体同心の団結で取り組んで参ります。この1年大変ありがとうございました。

編集委員：山本友彦、高津京子、子安栄美子、本田弦、佐々木久雄、村上日出国、蕪木英明(順不同)